



## これからできるだけ最短で評議員を目指す場合

2024

6月 学術集会出席 (10点) + 気管支鏡セミナー出席 (10点)  
11月 呼吸器インターベンションセミナー出席 (10点)  
支部会出席 (5点)

2025

2月 専門医大会出席 (10点)  
6月 学術集会出席 (10点)  
APCB出席 (5点)  
支部会出席+発表 (5+5点)

2026

専門医大会出席 (10点)  
6月 学術集会出席&発表 (10+5点)  
支部会出席 (5点)  
関連学会機関誌へ論文掲載 (5点)

2027

専門医大会出席 (10点)  
学術集会出席 (10点)  
支部会出席 (5点)  
気管支学へ論文掲載 (10点)  
気管支鏡指導医取得 (10点)

2028

9月 評議員申請できます！

これで150点に！

すでにいくらか業績がある方は  
2026年に申請できる可能性があります！

### 【プラン案】

- ・支部会は毎年出席、うち発表1回 計25点
- ・学術集会は毎年出席  
うち、気管支鏡セミナー出席1回、発表1回 計55点
- ・専門医大会も毎年出席 計30点
- ・4年のうちどこかで
  - インターベンションセミナー出席 10点
  - APCB出席 (WCBIPだと10点に!) 5点
  - 気管支学へ論文1篇掲載 10点
  - 関連学会機関誌へ論文1篇掲載 5点
  - 気管支鏡指導医を取得 10点

この他、**関連他学会総会での発表回数×3点**なども可  
もちろん、申請年の専門医大会、学術集会の点数も加算可  
詳しくは、評議員資格審査のための業績基準表をご覧ください



# 6年かけてゆっくり評議員を目指す場合

- 2024**  
6月 学術集会出席 (10点)  
11月 呼吸器インターベンションセミナー出席 (10点)  
支部会出席 (5点)
- 2025**  
2月 専門医大会出席 (10点)  
支部会出席 (5点)  
関連学会機関誌へ論文掲載 (5点)
- 2026**  
6月 学術集会出席 (10点) + 気管支鏡セミナー出席 (10点)  
支部会出席 & 発表 (5+5点)
- 2027**  
専門医大会出席 (10点)  
支部会出席 (5点)
- 2028**  
学術集会出席 & 発表 (10+5点)  
気管支学へ掲載 (10点)  
支部会出席 (5点)
- 2029**  
気管支鏡指導医取得 (10点)  
専門医大会出席 (10点)  
支部会出席 & 発表 (5+5点)
- 2030**  
9月 評議員申請できます！

これで150点に！  
たとえ1-2年ブランクがあったとしても  
十分達成できますよ～(^^)/

【プラン案】

・支部会は毎年出席 (3年に1度発表も)	計40点
・学術集会は2年に1度出席	
うち、気管支鏡セミナー出席 1回、発表 1回	計45点
・専門医大会も2年に1度出席	計30点
・6年のうちどこかで	
インターベンションセミナー出席	10点
気管支学へ論文1篇掲載	10点
関連学会機関誌へ論文1篇掲載	5点
気管支鏡指導医を取得	10点

この他、**関連他学会総会での発表回数×3点** なども可  
もちろん、申請年の専門医大会、学術集会の点数も加算可  
詳しくは、評議員資格審査のための業績基準表をご覧ください